

《2005年度 地域経済研究所活動報告》

＜共同研究事業＞

2005年3月に、株式会社大垣共立銀行、株式会社共立総合研究所と「産学連携に関する協定」を締結し、地域活性化への取組みを連携して進めることに合意しました。3者が拠点とする「岐阜県西濃地域の活性化」が共通課題との認識で一致し、「西濃地域の活性化策 一幸せの追求一」として産学共同研究を着手しました。なお、研究期間は2005年7月から2006年6月の1年間。

第1回研究会 2005年9月30日

- テーマ「西濃圏域および岐阜県の現状ならびに将来推計」
古田千尋 氏（株式会社共立総合研究所調査部部长）
- テーマ「西濃圏域および岐阜県の企業誘致現状と問題点」
笠井博政 氏（株式会社共立総合研究所調査部）

第2回研究会 2005年11月18日

- テーマ「西濃地域の人材育成と産業立地」
竹内治彦 氏（岐阜経済大学経営学部教授）

第3回研究会 2006年1月31日

- テーマ「地域環境の特性を活用した保全意識の啓発および産業化育成に向けて」
森 誠一 氏（岐阜経済大学経済学部教授）
- テーマ「大垣の取組みから見た環境教育と環境福祉の展望」
豊田富士人 氏（大垣市都市計画部都市施設課）

第4回研究会 2006年2月16日

- テーマ「西濃地域既存企業の流出防止と活性化」
笠井博政 氏（株式会社共立総合研究所調査部）

第5回研究会 2006年3月14日

- テーマ「スポーツの地域社会への貢献の可能性を考える」
高橋正紀 氏（岐阜経済大学経済学部助教授）

事例報告会 2006年3月2日

金沢大学と地元信用金庫とのリレーションシップバンキングの実践例をはじめ地元経済界との産学連携プロジェクトの成果と課題について、碓山 洋 氏（金沢大学経済学部教授）を招聘し事例報告会を開催しました。

<公開講演会>

2006年度経営学部スポーツ経営学科開設記念イベントと合同で下記の通り開催しました。

日 時：2005年12月2日（金）

場 所：大垣市サイトピアセンター 文化ホール

テーマ：「やる気を引き出すコーチング ―選手の論理 指導者の論理―」

講 師：後藤寿彦 本学客員教授

井端弘和 中日ドラゴンズ選手

高橋由伸 読売ジャイアンツ選手

<論集『地域経済』の編集・発行>

第25集 2006年3月

以上

執 筆 者 紹 介

竹 内 治 彦	岐阜経済大学経営学部教授
森 誠 一	岐阜経済大学経済学部教授
高 橋 正 紀	岐阜経済大学経済学部助教授
古 田 千 尋	共立総合研究所調査部部長兼主任研究員
木 村 隆 之	岐阜経済大学経済学部教授
齋 藤 悦 子	岐阜経済大学経済学部教授
高 橋 朱 美	岐阜県生涯学習センター生涯学習推進部次長
浅 井 タツ子	岐阜経済大学経営学研究科2年次生
鈴 木 誠	岐阜経済大学地域経済研究所長・経済学部教授
碓 山 洋	金沢大学地域経済情報センター長・経済学部教授
